

聖霊降臨節第13週 主日礼拝

2020年8月23日

第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS・第三礼拝(午後1:00~)

前奏			
招きのことば	『マラキ書』3章10~12節	司会者	
開会の賛美	新聖歌7「主のみいと」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』13章18~21節(裏面参照)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「救われてからわかること」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌411「御恵みの高嶺に」	—	同
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそぞりて」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集會：山岸あけみ姉	音響：小山千春姉 奏楽：近ゆかり姉	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集會：渡邊智子姉	音響：山崎敬典兄	録画：近伸之牧師 献金カゴ：森田澄子姉
教会学校	担当：佐藤繁実兄	暗唱聖句：創1:27	
第三礼拝	司会：片山健司兄	音響：片山初子姉	献金カゴ：猪爪和美姉

説教メモ

- 「神の国」は天国でも「(再臨後の)新天新地」でも教会やキリスト教国でもない。それは信じた者の中に起こり、内側から外側を変えていく「神に導かれる生き方」を指す。じつは信じて経験してみないとわからない。
- 「からし種」は、実際には成長しても大木になることはない。しかし神がその内側に働いてくださるとき、人間の常識や自然の理を超えて、空の鳥が枝に巣を作るほどになる。信者の生き方に、世の人は安息を見る。
- 「パン種」は、聖書の中では腐敗をもたらす悪役として語られる(出12章、マタ16章、コリ5章)。世の人には信者の生き方は強い感染力を持った異質なものとして映る。しかし主も経験された迫害の道を恐れるな。

今週の暗唱聖句

またこう言われた。「神の国を何に比べましょう。パン種のようなものです。  
女がパン種を取って、三サンの粉に混ぜたところ、全体がふくれました。」(『ルカの福音書』13章21節)

個人、団体からの来信(8/12~18)

2020年8月23日

PBAよりDVD/  
新潟聖書学院より、オープンキャンパスのご案内[9月19日(土)午前10時開始]/  
敬和学園大学より「カレッジレポート」第95号

先週の集会出席者数

8/16(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-	
	第一礼拝	男4 女7	※月に一回、書道教室を開催。
	第二礼拝	男3 女13	8/17(月) 月曜家庭集会 男2 女4
	第三礼拝	男5 女6	8/19(水) 救禱会
	子ども	男児2 女児4	8/21(金) シャベリ場タビタ ※前月の合計平均数 3.6人
※三部制にして、夕拝は休会		8/21(金) 金曜祈禱会	合計平均数 3.8人

諸集会のご案内

	※8月の書道教室は休会	
月曜家庭集会	8/24(月)	(休会)
夏期特別祈禱会	8/26(水)午後7:30	司会：近伸之牧師
シャベリ場タビタ	8/28(金)午後1:30	小山千春姉宅 問合せ：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	8/28(金)夜	教会堂

8/30(日) 聖霊降臨節第14週			
第一礼拝 午前8:30~	司会：近伸之牧師 集會：山岸あけみ姉	音響：片山勝三兄 奏楽：近ゆかり姉	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝 午前10:30~	司会：片山浩司兄 集會：長谷川睦子姉	音響：小林洋子姉	録画：近伸之牧師 献金カゴ：倉島幹夫兄
教会学校 午後1:00~	担当：片山初子姉	聖書創世記3章 暗唱聖句ローマ6:23	
第三礼拝 午後2:00~	司会：近伸之牧師	音響：片山健司兄	献金カゴ：佐藤繁実兄
教会学校奉仕	8/2[佐藤兄] 8/9[近牧師] 8/16[片山姉] 8/23[佐藤兄] 8/30[片山姉]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	新聖歌 8, 416, 61 ※「新改訳2017」申込みについて、教会での取りまとめ締め切り日		

報告

- 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に留めて証しの歩みに励みましょう。午後は第三礼拝解散後に今月の役員会を行います。役員者の霊性と活動が守られるように祈りましょう。
- 水曜日、特別祈禱会のため  
今週26(水)は夏期特別祈禱会をもちます。キャンプ開催に換えて新たなプログラムを取り入れているハイブルキャンプ場のため、またコロナウイルスの終息を覚えて執り成し祈ります。集会が用いられますように。
-

使徒信条

われ 天地の造り主、  
 全能の父なる神を信ず。  
 われはその独り子、  
 我らの主、イエス・キリストを信ず。  
 主は聖霊によりてやどり、  
 処女マリヤより生まれ、  
 ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
 十字架につけられ、死にて葬られ、  
 陰府にくだり、  
 三日目に死人のうちよりよみがえり、  
 天に昇り、  
 全能の父なる神の右に座したまえり。  
 かしより来たりて、  
 生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
 われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
 聖徒の交わり、罪の赦し、  
 身体のよみがえり、永遠の命を信ず。

アーメン

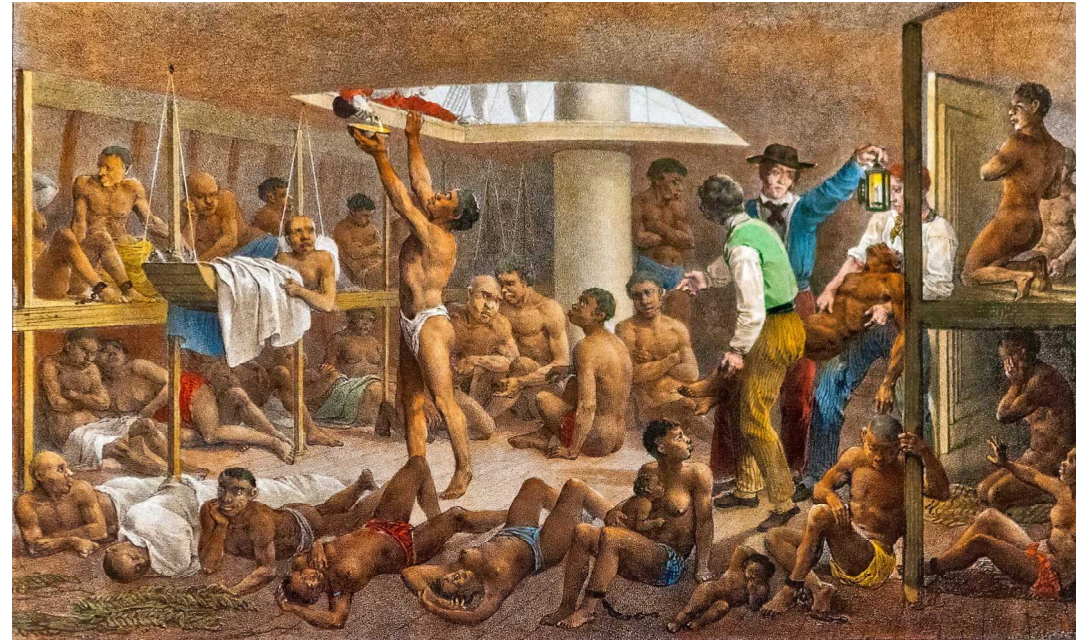
『ルカの福音書』13章18～21節

18そこで、イエスはこう言われた。「神の国は、何に似ているでしょう。何に比べたらよいでしょう。」

19それは、からし種のようなものです。それを取って庭に蒔いたところ、生長して木になり、空の鳥が枝に巣を作りました。」

20またこう言われた。「神の国を何に比べましょう。」

21パン種のようなものです。女がパン種を取って、三サトンの粉に混ぜたところ、全体がふくれました。」



毎年8月23日は、国連(ユネスコ)が1998年に制定した「奴隷貿易とその廃止を記念する国際デー」。日付は1791年8月22日から23日の夜にかけて、大西洋奴隷貿易廃止のきっかけとなった反乱(ハイチ革命)が起きたことにちなむ。絵はドイツ人画家ヨハン・モーリッツ・ルゲンダスによる『奴隷船室の黒人たち』(1830年頃作)。ハイチ革命の後も奴隷制は続けられ、1865年のリンカーンによるアメリカ奴隷解放宣言まで、じつに70年以上を要した。



毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中  
 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



8/29(土)「神様と共に、一步一步」神山みささん

ゴスペルフォークシンガーの神山みささんは、今年、音楽活動をスタートして20周年を迎えました。モスバーガーのクリスマスソング・コンテストでグランプリを受賞したことをきっかけに音楽活動を本格的に開始した神山さんは、その時々思いや神様から受け取ったメッセージを歌に込めてきました。そんな神山さんに、これまでの歩み、また、新型コロナウイルスによる自粛期間に作った曲やその思いなどのお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
 BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
 豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
 TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155  
 ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>  
 電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)  
 ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

